

# きすな KOBE



この広報誌は赤い羽根  
共同募金配分金の補助  
を受けて発行しています。

社会的な孤立に挑む! **特集**  
**地域福祉ネットワーク**



美味しい! かわいい!  
福祉のお店  
**にこにこキッチン**  
**北むつみ会**

会いたかった Yes! この人  
**坂本 廣子さん(料理研究家)**

季節の人気メニュー  
**パンプキンパイ**  
催し・イベント情報ほか  
読者アンケート&プレゼント

神戸市では、既存の制度やサービスでは解決が困難な制度の狭間や複合化した福祉課題について、地域の皆さんと一緒に解決に向けたネットワークづくりを推進する「地域福祉ネットワーク事業」を展開しています。そのための専門職として「地域福祉ネットワーク」を平成23年度に中央区社協に配置し、今年度までに東灘・北・長田・須磨・垂水・西区社協へも配置し、各区で活躍しています。

## ネットワークの7つの役割



### 相談の窓口

本人や家族はもとより近隣住民からの「気づき」の相談をお受けします。

### 仲間づくり

課題へ対応するとき関心のある住民や当事者のグループ化を進めます。

### 問題の解決

制度や専門職、地域につないだり、解決に向けて取り組みます。

### ネットワークづくり

課題に対する住民や専門職などの関係者のネットワークをつくります

### ニーズの把握

様々な機会を通じて福祉課題を見つけます。

### 地域住民へのはたらきかけ

福祉課題をお互いさまの意識でとらえられるよう一緒に考えます。

### 地域の支援システムづくり

課題の解決や予防に向けた地域での支援の仕組みを作ります。

### H23年度～H25年度の代表的な活動事例

- ひきこもり世帯への支援
- 外国にルーツを持つ子ども達への学習支援
- 障がい者の居場所づくり
- 「ゴミ屋敷」の対応と孤立解消の支援
- 買い物が困難になった地域への支援
- 不登校の子ども達への支援 など
- 障がいのある当事者のネットワーク化

## 地域福祉ネットワーク一斉座談会

進行: 神戸市社協 森貞 拓郎

出席者: 中央区社協 棚野 恭範

東灘区社協 鎌田 あかね

西区社協 藤田 裕

北区社協 小林 勇人

ネットワークの  
想いを探る

### 「制度の狭間にある問題」とは

**森貞:** 制度や既存のサービスでは解決できない複合化した福祉課題や、制度の狭間にどう取り組んでいくのか。それが皆さん、地域福祉ネットワークの大きな役割であり使命です。平成25年度までに配置された4名のネットワークの皆さんに、活動への想いをお聞きしていきたいです。まず、取り組みを進める上で大切にしている視点や何にポイントをおいているのかお話しください。

**棚野:** 当事者が課題とっていないようなこと、訴えたくても、相談したくてもどこに相談したらいいのかが分からないようなこと、そういうことの中に制度の狭間という問題が隠れていると思っています。それをネットワークが関係する皆さんと

一緒になって一つ一つ課題を掘り起こしていきながら取り組んでいく必要があると思います。



東灘区社協・鎌田

**鎌田:** 表に出ている課題とは、例えば、臭いであったり、ゴミであったり、変な人がいるといったような周りの人が困っていることです。周りが迷惑をしているという状況は、当事者もきっと生きづらさを抱えています。生きづらさの原点を見てみると、福祉的な問題が潜在していることが多いように思います。それをいかに表に出し、整理し、関係機関につないでいくかだと感じています。当事者や周りが諦めてしまっていることを、ネットワークが課題を整理して、当事者や地域住民を主体としながら、専門職にどれだけ協力してもらうのかを考えていくことが大事だと思います。

**藤田:** 当事者は自分からSOSを発信できないことが多く見られます。その表に出にくいSOSに気づいた周りの人が見て見ぬふりをするのではなく、『これは問題だ』『何とか助けてほしい』ということネットワークや社会福祉協議会に発信し、相談できる仕組みづくりが必要ではないかと思っています。そのために、民生委員・児童委員をはじめとする地域の方々と

普段から様々なことで関わりを深めていることで、いつでも社協に相談してもらえる関係ができるのではないかと思います。もう一つは、家族や親戚とのつながりが少ないことが孤立の始まりの可能性があるととも考えています。疎遠になっている家族や親戚が関わることで対応が進展することもあるので、その点を気にして取り組んでいます。



北区社協：小林

**小林：**北区社協独自の「中高生福祉体験プレスクール事業」（以下、プレスクール事業）を進めながら不登校の中高生と関わっています。不登校の生徒の受入れ施設、例えば教育相談所は市内に8箇所ありますが、そこに通っていない生徒もたくさんおり、そのような生徒のことは学校側も把握しているけれどもなかなか打つ手がないという状態

のようです。そこに『制度の狭間』を感じ、プレスクール事業を立ち上げました。プレスクール事業（施設や地域でのボランティア活動）に参加した中高生は、「ありがとう」や「よく頑張ったね」と言ってもらえる体験をすることで自己肯定感が向上しますし、人との関わりができるようになっています。学校へ復帰できることが一番いいのですが、いずれ社会に出た時に周りの人たちと良好な関係を作っていけるように、成長するきっかけとなれば更にはいいなと考えています。

## ネットワークのやりがい



神戸市社協：森貞

**森貞：**ネットワーク者として取り組む中で、やりがいを感じることはどんなことでしょうか。

**藤田：**諦めが希望に変わる瞬間に人は動き出すような気がします。今までいろいろな窓口で相談したけれど進まずに諦めかけていたことが、ネットワーク者が関わったことで当事者が希望を見付け、動き出した瞬間を見た時には、すぐ

やりがいを感じます。

**鎌田：**ゴミ屋敷の片づけに取り組んだ時に、「何じに来たの」「放っておいて」という状態からスタートした方が、今では医療や介護サービスを受け入れ、服装が変わり、表情も変わり、前向きに生きていらっしゃる様子を見ると、本当に支援して良かったと思います。私たちの役割は、目に見えていることを解決したらいいだけでなく、当事者がどうやったら地域に包まれて暮らしていけるのかという視点で考えていくことが大切だと思っています。

**棚野：**課題を抱える当事者のところや地域に赴き、直接お話をするとこらだと思ひます。そして、地域の皆さんが課題だと認識した上で、それを解決するための新たな方策を一緒に考えていくことに携わっていきます。新たな仕組みを創ることは、とてもやりがいがあります。また、地域の皆さんや関係する専門職の皆さんが、これはネットワーク事業で取り組むべき課題だと考え、私に関わりを求めてくるということも徐々に出てきています。それもこの事業でのやりがいの一つだと思ひて

います。

**小林：**私も、ご本人の心の変化に出会った際にやりがいを感じます。関わった当初は言葉も少なく無表情だった生徒が、活動を続けているうちに表情が豊かになっていきます。プレスクール事業を選んだのは本人なのですが、そこから前に進むための選択肢を増やして、少し後押しをすることで当事者が前向きに変わっていく。そんな場面に立ち会えることにすごくやりがいを感じます。

## これからの取り組み目標

**森貞：**事業に関わってきた年数は違ひますが、これから何に重点を置いて取り組んでいこうと考えているのか教えてください。

**棚野：**一つは地域住民、関係機関、専門職の方々を行う『地域福祉ネットワーク会議』を広めていくことです。個別のニーズに対しても、地域のニーズに対しても会議を持ち、ニーズの解決に向けた取り組みを一緒に考えていく必要があります。それから、区社協や区役所の中の連携も大事ですが、地域でネットワーク的な動きをしていただける協力者を発掘し、育成していくことも重要だと思ひます。

**鎌田：**今までですと、専門職につなぐことができれば解決できたと思ひることが多かったのですが、ネットワーク事業を進める上では、地域の方に一緒に考えてもらう、地域で支え合っていくということに重点をおいています。地域の方にご理解いただひて、少しでも意気を感じて動いていただける方を地域の中に増やすことが課題だと思ひます。



西区社協：藤田

**藤田：**地域の方々と話をしていくと、制度の縦割り等のデメリットに対する批判になることがあるのですが、反対にそのデメリットを克服するための地域からの協力案を引き出せる役割でありたいと思ひています。地域の方々の地域をよくしたい、住みやすくしたいという強い思いを理解したうえで、役割分担やお互いに行けることを考えていきたいと思ひます。

そこからネットワークの協力者が出てくるのだろうと思ひています。

**小林：**地域福祉ネットワーク事業1年目は関係機関に周知していくことに力を入れました。2年目である今年度は、いただいた相談に丁寧に対応し、実績を積み重ねていくことが重要だと思ひています。北区社協独自のプレスクール事業も2年目となり、直接生徒と関わっている現場の先生方にも事業の説明をさせていただきましたので、相談が増えてくると考えています。

**森貞：**みなさんが熱い想ひをもって取り組んでいることが良く分かりました。これからも当事者や地域に寄り添いながら、みんなで支え合うことのできる“やさしいまち”が増えていくことを期待しています。

# 地域福祉ネットワークの取り組み事例紹介

## 北区

### 不登校の中高生の居場所づくり

高校3年生の生徒が、人との関係になじめず不登校になっているという相談を受け、学校以外の居場所を作るため、本人の希望を考慮し、児童館でボランティア活動ができるよう調整しました。

相談を受けた当初は無表情でしたが、児童館で週に2回未就学児の見守りや学童保育児童の遊び相手をする事で、生徒の顔が明るくなってきました。

現在は高校を卒業し、児童福祉を志望して大学に入学され、児童館でのボランティア活動も続けています。



ご本人はここでの経験を生かして、将来は児童福祉に関わる仕事につきたいと夢を語っています。

児童館での活動の様子  
(イメージ)

## 東灘区

### 「ゴミ屋敷」の対応と孤立解消への支援

障がいを持つ高齢者の家の中や外が不要なものであふれ、生活に支障をきたしていると民生委員から相談がありました。身内もおらず、経済的にもご自身だけでは片付けられない状況でした。

住み慣れた自宅で健康に暮らし続けていただくため、環境事業所をはじめとした関係機関や地域の方々の協力を得ながら、ご本人と話し合い、大学生ボランティアの手を借りて家の中を片付けました。その後、医療機関を受診し、身なりもきれいになり、積極的に外出を楽しまれています。



片付け前



片付け後

## 西区

### 引きこもり中年男性の再スタート

50歳代の引きこもりの男性と70歳代の父親の二人世帯の支援をしました。父親は体が弱っており、外出してしばしば転倒するという状況でしたが、介護保険サービスの利用を拒否していました。よく話を聞いてみると、約10年間外出していない引きこもりの男性(息子)が心配で自分のことを考えられないということがわかりました。

そこで、男性と関わろうとしましたがなかなか会えませんでした。近くに住む自治会役員や疎遠になっていた妹などと連絡を取りながら支援を進め、男性は専門機関に相談に行くことができました。男性の変化を見て安心した父親も介護保険サービスを受け入れてくれました。

男性は現在父親のもとを離れひとり暮らしをしており、定期的に通院し、自立した生活を送っています。

## 中央区

### 外国にルーツを持つ子どもへの学習支援

日本に来たばかりの外国にルーツを持つ子ども達の中に、小学校に入ってから勉強についていけない子がいると地域の相談窓口で相談が寄せられました。そこで、地域福祉ネットワークが小学校や地域住民団体、外国人支援をしているNPO等に声をかけ、この問題を話し合いました。それをきっかけに、外国にルーツを持つ子ども達を対象にした学習会を新たに立ち上げました。

学習会を続けるなかで、子ども達の保護者も言葉や文化の違いによる問題を抱えていることがわかり支援を続けています。



学習会の様子

## 兵庫県ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中における万が一の場合に備えてご加入をおすすめします。

本制度は年間16万人を超える皆様にご利用いただいておりますので、ボランティア活動に従事される際には、ぜひ本制度へご加入ください。

### 本制度の特徴

1名 500円でご加入いただけます。

※「兵庫県ボランティア市民活動災害共済プラン」の場合。



お問い合わせ

神戸市社会福祉協議会  
ボランティア情報センター  
TEL:078-271-5306

取扱代理店

(株)兵庫福祉保険サービス  
TEL:078-735-0166

引受保険会社

三井住友海上火災保険(株)  
神戸支店 神戸法人営業課  
TEL:078-331-8502



食育、介護、防災、食の村おこしまで！  
幅広い分野において、問題解決を食で。



料理研究家  
さかもと ひろこ  
坂本 廣子さん  
30年以上前から幼児期からの食育を提唱し、日本の食育実践の先駆け。キッズキッチン協会会長。農林水産技術会議委員。相愛大学客員教授。

ハンズオン(体感)教育を食育の分野から行つていらつしやる坂本さん。基礎体験を重視したこの考え方は、百年以上前にアメリカで生まれた異文化教育の方法です。坂本さんが主宰する「キッズ・キッチン」は、料理を通じて視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚の五感を使い、子ども自身がさまざまな発見や体験を積み重ね、体験食育として「生きる力」を育む場として人気を集めています。教室には2歳からのクラスもあり、心の関わりを大切に指導を行っています。

どの自治体からの要請で実施した教室でも実証され、本物の学力向上の切り札として注目を集めています。

また、被災した経験をもとに、神戸市内の幼稚園で手が洗えない状況でも食中毒にならないように触らずに食べることも指導。備蓄のあり方や粉塵対策用のキッチンペーパーマスクづくり、ベトボトルを使ったトイレなど日常のものを使うためのアイデアを紹介しています。

「日常生活を失った状態において、復興というのは日常生活に戻すこと。命を守る食育をしています」と、坂本さん。現在、キッズキッチン協会のインストラクター登録者は全国で350人。さらに多くのインストラクターを養成し、アウトサイドスクールの

教室誕生のきっかけは、坂本さんご自身が子育てをする中で、子どもたちは体験すれば何でもできるということを実感したことでした。そして、料理をすることで子どもたちの心に自尊感情が生まれ、困難に立ち向かえる人間として成長、自立します。「この教室は料理を教えているのではなく、本物の体験、子どもだけで作り上げるといふ体験をさせているだけなんです」と、坂本さん。6歳までの脳細胞の90%が発達する時期に適正な刺激を与えることの効果は、小浜市や水見市な

立場で食から社会問題を解決しようとして各所でイベントを展開しています。



みんな大好き

季節の人気メニュー

Recipe  
パンプキンパイ



ふるさとではおいしい料理をゆつくり楽しんでいただくために、ホーム入居者の方とインサイバ利用者約1200名の毎日の食事は専属の栄養士が献立を作っています。本当においしいおやつを食べていただくために、神戸で唯一、お菓子専門パティシエを配置。毎日の暮らしを楽しく！と考えています。



材料

- 強力粉 薄力粉 90g・60g 無塩バター 100g
  - 冷水 80ml・塩 小さじ1/2
  - 打ち粉 強力粉 適量・南瓜 400g
  - 砂糖 100g 無塩バター 20g
  - 卵黄 2個分 生クリーム 50g
  - シナモン 4〜5振り・照り用の卵 少々
- 注: パイ生地は市販のパイシートを使用してもいい(4枚必要)

作り方

- ①パイ生地を作る。
- ②南瓜は適当な大きさに切り、レンジに軟らかくなるまで(約7分)つぶす。
- ③②に砂糖・バター・卵黄・生クリーム・シナモンを加えます。
- ④パイ皿に正方形(市販品2枚)にしたパイ生地をのせ、型に合わせてはみ出したものは切り落とす。
- ⑤パイ生地の上に③を流し入れる。
- ⑥2枚のパイ生地を棒状に切る。1枚を6等分⑦④の上に細く切ったパイ生地12本を格子状に重ねる。残りのパイ生地を周囲を囲み、周りをフォークで押さえる。
- ⑧照りだし卵液を塗り、オーブン200℃で40分焼く。

紹介者

社会福祉法人  
絆福祉会 ふるさと

ふれあいとぬくもりのある介護を心がけ、本当の家族のように支え合って暮らせる施設。



〒655-0872  
神戸市垂水区塩屋町  
6丁目38-8

「充実した人生を送りたい」

「趣味や生きがいを見つけたい」

「社会の役に立つ活動をしたい」

「まだまだ働きたい」

でも、どこに相談したらいいのか分からないそんな時にお役に立ちます。各勤労市民センターの出張相談もご利用ください。



生涯いきいき情報センター

開催場所	相談日(毎日)	時間
六甲道勤労市民センター内 生きがい活動ステーション ※1	常設(但し就業相談は、 第1火曜、第3金曜で予約制)	9:30~18:30
兵庫勤労市民センター	第2火曜日	10:00~12:00
新長田勤労市民センター	第3火曜日	13:00~16:00
垂水勤労市民センター	第2金曜日・第4火曜日	

※1 生きがい活動ステーションは(公財)神戸いきいき勤労財団と認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸が協働で運営しております。相談関係では地域活動、生きがい創造、生涯学習、就業に関する相談に応じています。

お問い合わせ (公財)神戸いきいき勤労財団  
生涯いきいき情報センター TEL 078-251-2522

相談時間 神戸市中央区雲井通5-1-2 神戸市勤労会館2階  
場所 平日10:00~12:00、13:00~16:00(土・日・祝・年末年始第3月曜日休み)

# 美味しい!かわいい!福祉のお店



自社農園(西区)



**住所** 神戸市長田区菅原通4丁目202-9  
**TEL.&FAX.** 078-599-9878  
 ※当日のご注文は朝9:30までにお電話かFAXで!  
**定休日** 土・日・祝日  
**ホームページ** [株式会社いくせい](http://www.niconico-kitchen.com)

日替わり弁当の例  
 430円～  
 エネルギー 728kcal  
 たんぱく質…27.3g  
 脂質…19.1g  
 食塩分…2.0g



「にこにこキッチン」は、(株)いくせい(重度障害者多数雇用事業所)が運営するお弁当屋さんです。今年4月のオープン以来、経験を積んだシェフのもと、福祉社員(知的障がい者)9名と支援社員6名で、神戸産の野菜等をふんだんに使ったオシヤシなお弁当を市内の事業所等に提供しています。

材料には、自社農園で収穫した野菜のほか「きたばjneつと」から米(100%北区淡河町産)や野菜等も調達して使用、また、メニューは兵庫県栄養士会の指導を受けるなど、健康志向・地産地消にこだわった内容となっています。現在人気上昇中(毎日約200食)です。

また、(株)いくせいでは、現在6次産業化をめざし、地域の栄養士グループと協働で加工品開発にも取り組むなど、障がい者の就業機会のさらなる拡大を目指しています。



「手作り」と「健康志向」にこだわったお弁当が人気  
**にこにこキッチン**



**住所** 神戸市北区鈴蘭台北町4-1-20  
 山神ビル2階  
**TEL.** 078-593-9943  
**FAX.** 078-904-8019  
**営業時間** 9:00～15:00  
**定休日** 土・日・祝日  
<http://yuwafukushikai.web.fc2.com/>



丁寧な仕上がりと手作りの温もりを感じさせるグッズが人気  
**北むつみ会**

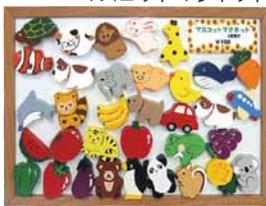
心の病を持つ方の社会参加と夢の実現を応援しようと、昭和55年設立以来活動を続ける社会福祉法人ゆうわ福祉会。その鈴蘭台事業所の就労継続支援B型施設である「北むつみ」は働くことを通じた社会参加の場として運営され、手工芸部門の北むつみ会、弁当部門のすずらんの里、製菓部門のブルーベリーの3つで構成されています。北むつみ会の木工製品は型取りから色塗り、絵付けなどの多くの工程を経て十数名の方ができる作業を分担して丁寧に仕上がられ、刺し子をした布巾やカバン、お散歩バッグなどの手芸製品とともに地域交流を兼ねたバザーや市内十箇所余の委託先などで販売されています。日中の居場所として、また、作業をする方と指導員の方が力を合わせ、ともに支えあう地域の輪を広げています。



刺し子バッグ



ストラップ  
 マスコットマグネット



## ロングライフ神戸青谷 貸し会場のご案内

集まりや教室、発表会等にもご活用ください

この度、地域の皆様の活動の場として、有料老人ホーム ロングライフ神戸青谷の一部を貸し会場として開放いたします。サークル活動や教室、老人会や婦人会の集まりの場、発表の場としてお気軽にご活用ください。

### ローマ広場



エントランス部分にあり、2階まで吹き抜けの空間。コンサートにもよく活用されています。(使用料:1,000円/1時間)

### グランドルーム



通常は青谷美術館として絵画を展示していますが、サークル活動や教室の集まりの場としても使用できます。(使用料:500円/1時間)

■会場 ロングライフ神戸青谷  
 ■所在地・交通アクセス  
 兵庫県神戸市中央区神仙寺通3-1-2  
 各線 三宮駅よりバス7分「青谷」バス停より徒歩8分

「三ノ宮」駅からはシャトルバス  
 JR三ノ宮駅南側ターミナルホテル前ロータリーよりシャトルバスが運行しております。(会場まで約10分)

ご利用前に、ご連絡の上一度会場へお越しください。  
 お問い合わせ・ご予約はこちらまで  
 ロングライフ神戸青谷 **078-221-3731**



**催し** 福祉教育講演会& 「愛の輪ポスター」「福祉体験作文」表彰式

12月14日(日)13:00～15:50

第一部は「愛の輪ポスター」と「福祉体験作文」の表彰式。  
第二部では、元全日本バレーボール選手で、現在スポーツ・プロデューサーとして活躍されている三屋裕子氏を講師に招き、チームワークの大切さや考え方、リーダーシップのヒントについてお話いただけます。



【場所】神戸朝日ホール(中央区浪花町59)  
【参加費】無料【定員】500人 11月20日(木)締切  
【申問】ボランティア情報センター Tel. 271-5306

**催し** 阪神・淡路大震災20年事業  
平成26年度 ファミリー・サポート・センター 市民交流会

12月20日(土)10:00～12:30

人形劇団クラルテの公演や演奏のほか、ロビーでは子ども用震災グッズの展示や身近なものを使って作る避難グッズの製作ブースもあります。

【場所】神戸市勤労会館7階(中央区雲井通5-1-2)  
【参加費】無料【定員】100人 ※抽選  
【申込期間】11月20日(木)～12月10日(水)  
【申問】神戸市ファミリー・サポート・センター Tel. 271-5545  
詳細は、<http://www.with-kobe.or.jp/>

**講座** こべっこファクトリー～みんなで作ろう! 作業所製品～

12月14日(日) ①13:00 ②13:30 ③14:00  
④14:30 ⑤15:00 ⑥15:30

神戸市内の障がい者福祉施設で作っている「缶バッジ」「フェルトバッグ」「ビーズのプレスレット」「ガーゼハンカチ」を施設のみなさんと一緒に作ります。



【場所】神戸市総合児童センター  
(こべっこランド=中央区東川崎町1-3-1)  
【参加費】無料【定員】当日先着順  
【申問】同センター Tel. 382-1300

**講座** ソーシャルワーク・コラボ in KOBE

12月21日(日)13:30～16:30

神戸市の地域福祉ネットワークによる、社会的な孤立などの福祉課題に取り組むコミュニティソーシャルワークの実践を発表します。

【場所】TKP三宮会議室(中央区磯上通8-3-10)  
【申問】地域福祉課 Tel. 271-5317

**催し** こうべ障害者音楽フェア2014 ジョイフルコンサート

12月23日(火・祝)14:00～16:00

第一部は、障がいのある方のピアノ演奏や歌を。  
第二部は、ゲストとして国立音楽大学准教授であり、ピアニストの久元祐子さんを迎えます。



【場所】神戸新聞中央ホール(中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階)  
【参加費】1000円  
【申問】こうべ障害者音楽フェア実行委員会事務局 Tel. 271-5330  
(障害者スポーツ振興センター)

**講座** 平成26年度 初級障害者スポーツ指導員養成講習会

H27年 1月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)・  
24日(土)・25日(日) 10:00～17:00

障がいのある方のスポーツ指導に必要な知識、障がい者スポーツに関する基本的理解を講義・実技で学びます。

【場所】こうべ市民福祉交流センター(中央区磯上通3-1-32)  
【参加費】無料(別途教本代2500円、競技規則集代1500円が必要)  
【定員】30人 11月20日(木)締切  
【申問】障害者スポーツ振興センター Tel. 271-5330

**講座** 市民福祉大学 市民福祉セミナー  
病気になる人が無意識にしていること  
～5分で人生を変える体と自律神経の整え方～

H27年2月6日(月)13:30～15:00

岡田歯科医院岡田哲也先生に、健康維持のポイントや自律神経を整える簡単エクササイズを教えてください。一緒に体を動かして、心も体も元気にしましょう。

【場所】こうべ市民福祉交流センター3階 301教室  
【参加費】1000円【定員】80人 H27年1月23日(金)締切  
【申問】市民福祉大学 Tel. 271-5300

**募集** 平成27年度「生駒温子」児童福祉事業助成 事業募集

募集期間 11月17日(月)～12月26日(金)

神戸市内を主な活動拠点とする施設や団体、学校、地域が実施する、市内の児童の福祉増進を目的とする新規もしくは内容を拡充した事業を募集します。事業実施期間は、平成27年4月1日～平成28年3月31日。※複数年事業は3年を限度に助成します。

【申問】地域福祉課 Tel. 271-5317

**TOPICS**

**移転のお知らせ 神戸市立点字図書館**

このたび、市立総合福祉センターの耐震補強・大規模改修工事の実施に伴い、点字図書館は約2年間の予定で仮移転しました。特に利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどお願いいたします。

【移転先での業務再開日】平成26年11月4日(火)  
【移転先】神戸市立心身障害福祉センター5階  
(神戸市兵庫区水木通2丁目1-10 兵庫税務署の西隣り)  
【新】電話番号 (078)511-7090 【新】FAX番号 (078)511-7066

**【ご報告】神戸市社会福祉大会を開催しました**

9月9日(火)、神戸文化ホール・大ホールで「平成26年度神戸市社会福祉大会」を開催しました。この大会は、社会福祉関係者が一堂に会して、市民の福祉推進の決意を新たにするとともに、社会福祉事業の功労・奉仕者等の功績を顕彰するものです。大会冊子(受賞者名簿)を本会ホームページに掲載しています。  
URL : <http://www.with-kobe.or.jp/>



**ご寄付をありがとうございます。**

神戸市内の福祉向上のため役立てています。  
\*寄付をしていただいた個人・法人は、所得税・法人税あるいは神戸市の個人市民税の優遇措置が受けられます

【善意銀行】平成26年6月～9月末分 善意銀行では、金銭・物品のご寄付を「金銭口座」と「物品口座」にお預かりしています。(敬称略。ご承諾をいただいた方の掲載しています)

**預託の部**  
金銭口座：匿名8件  
物品口座：兵庫信用金庫、創和ハウジング

**払出の部**

金銭口座：神戸市児童養護施設連盟、認知症の人と家族の会兵庫県支部、神戸市老人クラブ連合会、神戸市母子福祉たちばな会、神戸六甲ポートライオンズクラブ  
物品口座：中央区社協、長田区社協、アメニティホーム夢野、ひまわり苑、神戸婦人寮、ヨハネ寮

【社会福祉推進基金】匿名1件

**神戸どうぶつ王国にみんなで行こうよ!**

怪鳥ハシビロコウもおで!

毎日開催の人気イベント パードパフォーマンスショー

いろいろな動物たちと 餌やりやふれあいができる!

花と動物と人とのふれあい共生パーク **神戸どうぶつ王国**

☎ 078-302-8899  
兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-9

動物取扱業の登録 販売【登録番号】神保保第0314002号 展示【登録番号】神保保第0314001号 【有効期間】平成26年4月1日～平成31年3月31日まで有効【取扱責任者】藤岡 健児

**アクセス** 三宮からポートライナーで約14分  
京コンピュータ前駅(神戸どうぶつ王国)下車すぐ

# プレゼント

アンケートにご協力ください(応募締切:11月30日必着)

「きずな♥KOBЕ」第8号はいかがでしたか?  
ご覧になった感想をお寄せください。お寄せくださった方のなかから抽選で  
下記の商品をプレゼントいたします。

## A 北むつみ会 手作り木工・手芸品セット

木の温もりを感じる鍋敷き、手鏡のお花はひとつひとつ手描きでトールペイントしました。可愛い動物のマグクリップやカラフルスタンドはメモやハガキや写真を簡単に飾れます。日常のちょっとしたアクセントにぜひ活用ください。

2名様



## B 神戸市立博物館 「メトロポリタン美術館 古代エジプト展 女王と女神」入場券

5組10名様

ニューヨークのメトロポリタン美術館のエジプトコレクションを紹介する展覧会。「女王と女神」をテーマに古代エジプトの厳選された約200点の至宝が来日、全作品日本初公開です。  
お問い合わせ:078-391-0035  
会期:10月13日~27年1月12日  
(月曜、12/31、1/1休館。但し祝日および12/22~29、1/5開館)



アメンラー神の歌い手ヘネトウの大型内棺とミラ板  
Rogers Fund, 1925 (25.3.183a, b; 25.3.184)  
Image (c) The Metropolitan Museum of Art.

## C 神戸マラソンLEDライト付キーホルダー

11月23日(日)第4回神戸マラソン(9:00市役所前スタート、舞子公園付近折り返し、16:00ポートアイランド市民広場ゴール)を開催します。来年1月で阪神淡路大震災から20年を迎えることから、「20年目のありがとう」の思いを込めて実施します。沿道から皆様の温かい声援をお待ちします。

10名様



投票欄

# VOICE

~第7号に寄せて~

- 季節の人気メニューを楽しみにしています。保育園のメニューは懐かしくこのコーナーを見ると今でも作ってみたいと思うメニューがあります。(K. Sさん)
- 表紙の笑顔がステキです。神戸市ファミリー・サポート・センターの取り組みは本当に素晴らしいと感じました。子供たちの健やかな成長を願っています。(K. Oさん)
- 「きずな・KOBЕ」第7号を初めて入手いたしました。温かい発信に感動しました。福祉の大切さ、大事さを改めて考えました。(M. Fさん)
- 子育ては、大変だと思います。「地域の中でみんな子育て」は、とても大切だと思いました。(S. Mさん)

「きずな♥KOBЕ」では読者の皆様からの投稿を募集しています。応募はプレゼント欄と同じ宛先にどうぞ。掲載者には、記念品を贈らせていただきます。

### 【応募方法】ハガキまたはEメールで

お名前、ご住所(〒)、電話番号、年齢、性別、職業と希望のプレゼント名、本誌をご覧になっての感想を明記して、下記までご応募ください。当選者の発表は商品の発送に代えさせていただきます。

**ハガキ** 〒651-0086  
神戸市中央区磯上通3-1-32  
神戸市社会福祉協議会  
「きずな♥KOBЕ」プレゼント係へ

**Eメール** kouhou@with-kobe.or.jp

※次号は2015年3月発行の予定です。

## トヨタハートフルプラザは、トヨタの福祉車両 「ウェルキャブシリーズ」の総合展示場です。

### 来て、見て、さわって体感しよう!!

ウェルキャブを常時10台取り揃え、カタログだけではわからない実車の使い勝手や機能・操作の確認をしていただけます。専任のスタッフがお客様一人ひとりのご希望にあったクルマ選びのお手伝いをいたします。  
カスタマイズの相談も承ります。  
お気軽にご来場ください。



10台  
常時展示



〒650-0023  
兵庫県神戸市中央区栄町通7-1-3-2F  
神戸中央郵便局西向い

トヨタウェルキャブ 総合展示場 **トヨタハートフルプラザ神戸** TEL.078-366-1616 FAX.078-360-0399

営業時間/午前10:00~午後6:00 定休日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

ハートフルプラザ神戸 検索 <http://toyota.jp/heartful/>

## きずな♥KOBЕ 第8号 (2014年11月発行)

発行 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 広報交流部  
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 3-1-32 こうべ市民福祉交流センター  
<http://www.with-kobe.or.jp/> TEL 078-271-5306  
監修 株式会社プランニングオフィス・トライ

この広報誌は愛の輪運動の補助を受けて発行しています。

「きずな♥KOBЕ」では、企業等の広告を掲載しています。広告掲載のお問い合わせは、078-271-5306 神戸市社会福祉協議会 広報交流部へ。

2017 KOBЕ 神戸市社協広報印刷物登録  
平成26年第2-2号 広報印刷規格A-3類